

【市内中学校の部 入賞】

# 毛のりのカーテン

鳥羽市立鳥羽東中学校 一年

岡野 有紗

朝の目覚めと共に  
潮の香りがただよっている  
その心良い香りは風と共に  
となり近所へと広がっていく  
今年もまた  
毛のりの収かく時期がやってきた  
祖母は毎朝早く  
一人で海へ出かけていく  
真冬の海は  
寒くて冷たいのにもかかわらず  
「行ってくるわ」と言って  
元気良く出かけていく  
海での作業は  
冷たい海へと手を入れる  
岩にくっついていている毛のりを  
ハサミでかり取っていく  
大変な作業だ  
手はかじかみ痛みをとまなう

しかし祖母は弱みをみせない  
そんな祖母の姿は

私に力を与えてくれる

私が学校から帰宅すると

祖母は毛のりを干している

干したばかりの毛のりは

黒いのに

次の朝グリーンのカーテンに

早変わり

と共に潮の香りがただよう

何て心良い香り

私はこの香りと共に育ってきた

おばあちゃん

これからも元気で海の作業

つづけて下さいね

そしていつまでも長生きして下さい。